



サイバーセキュリティ・デューデリジェンス

M&Aプロセス全体を通じたサイバーセキュリティ支援

M&A（合併・買収）は、企業の成長戦略やサービス拡充において、極めて重要な手段の一つとされています。しかし、単なるデューデリジェンスの質問リストだけでは、新たに買収する組織を統合する際のオペレーショナルリスクを十分に評価することが困難であると認識されつつあります。さらに、買収完了前の機密保持の必要性から、クロージングプロセス中に両社の分離を維持しつつ、買収対象に対する十分な技術的評価を実施することが難しい場合もあります。

プロティビティが提供するM&Aプロセス全体を通じたサイバーセキュリティ支援パッケージは、一般的なセキュリティ監査や質問リストでは得られないインサイトを、迅速かつ効果的に提供します。また、評価対象企業と貴社との間に一定の分離を保った状態で進めることが可能です。評価完了後には、技術的な詳細や改善ステップを含む包括的なレポートを提供し、買収対象企業のサイバーセキュリティ成熟度をより深く理解していただけます。

プロティビティによる主なセキュリティアセスメント

ネットワークセキュリティ アセスメント

買収対象企業のネットワークやシステムに対してセキュリティテストを実施し、そのセキュリティ態勢（セキュリティポスチャー）を把握します。

クラウドセキュリティ アセスメント

買収対象企業が利用しているクラウド環境をレビューし、組織にリスクをもたらす可能性のある設定ミスや構成上の問題を明らかにします。



アプリケーションセキュリティ アセスメント

買収対象企業が提供するプロダクトおよびWeb・モバイルアプリケーションを評価し、不正アクセスや機密情報の漏えいを招くおそれのある脆弱性を特定します。

脅威アセスメント

脅威インテリジェンス評価および「スレッドハンティング」の実施により、買収対象企業に対する既存の脅威や潜在的な侵害を特定します。

期待されるビジネス成果



買収対象のリスクプロファイルを明確化



過去のセキュリティ脅威および潜在的侵害の特定



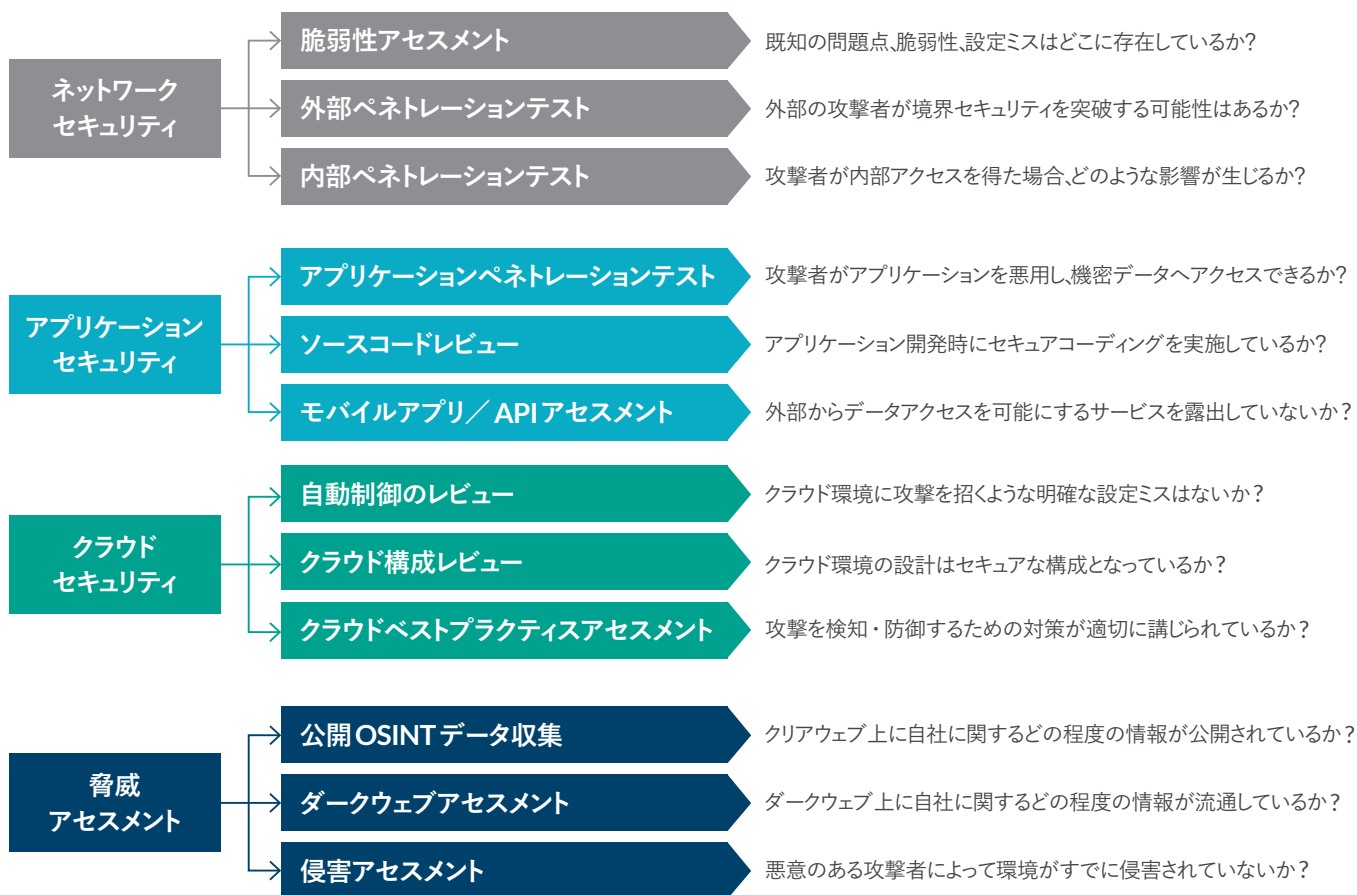
テクニカルセキュリティ態勢に関する深い理解



特定された課題に対処するための具体的な改善提案リストの提示

サイバーセキュリティ・デューディリジェンス

プロティビティがデューディリジェンス支援の一環として提供するセキュリティアセスメントは、通常、以下のいずれかまたは複数の領域に焦点を当てています。



ビジネス要件

あるグローバルテクノロジー企業は、特定の企業を買収することで迅速に新たな事業領域への転換を図ろうとしていました。この買収の重要性および影響度の高さを踏まえ、買収実行前に、統合予定となるネットワーク、アプリケーション、クラウド環境のセキュリティ態勢を把握するための技術的セキュリティアセスメントを希望していました。

ソリューションの提供

プロティビティは、短期間のうちに両社のセキュリティチーム間の橋渡しを行い、ペネトレーションテスト、アプリケーションセキュリティアセスメント、クラウド構成レビュー、脅威アセスメントといった一連の評価を迅速に実施。これにより、対象企業が抱える既存の課題および脅威の把握を可能としました。

ビジネス成果

プロティビティは、特定された脅威・リスク・課題を明確に示したサマリーレポートを提供。これにより、買収側企業は、買収後に必要となるセキュリティ対策、人員体制、および予算の計画を具体的に立てることができ、自社基準に沿った統合の準備を円滑に進めることが可能となりました。



プロティビティLLC protiviti.jp

東京：東京都千代田区大手町 2-6-4 TOKYO TORCH 常盤橋タワー 24F 大阪：大阪府大阪市北区梅田 3-2-123 イノゲート大阪 9F

Protiviti, Protivitiロゴは、Protiviti Inc.の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。その他の記載されている会社名・製品名は各社の登録商標です。

© 2025 Protiviti Inc. All rights reserved. 複写禁、転載禁



protiviti®